



JASDAQ

平成 29 年 6 月 14 日

各 位

会 社 名 株式会社トーシン
代表者名 代表取締役社長 石田 信文
(JASDAQコード番号 9444)
問合せ先 取締役管理部長 江本 健一
(TEL 052-262-1122)

通期業績予想と実績との差異に関するお知らせ

平成 28 年 6 月 10 日に発表しました通期業績予想と平成 29 年 4 月期（平成 28 年 5 月 1 日～平成 29 年 4 月 30 日）の実績値に差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 平成 29 年 4 月期通期連結業績予想との差異（平成 28 年 5 月 1 日～平成 29 年 4 月 30 日）

（単位：百万円）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1 株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	23,152	578	503	321	50.77
今期実績(B)	26,224	436	388	251	39.81
増減額 (B-A)	3,072	△142	△115	△69	
増減率(%)	13.3	△24.5	△22.8	△21.6	
(ご参考) 前期実績 (平成 28 年 4 月期)	26,128	536	424	282	44.74

2. 通期業績予想と実績との差異が生じた理由

売上高については、移動体通信関連事業における携帯ショップの生産性を分析し、採算ある店舗の集約を目的として一部店舗の閉店や営業権の移譲といった店舗の再編を前連結会計期間（平成 27 年 5 月 1 日～平成 28 年 4 月 30 日）に計画し、通期業績予想に加味しておりました。計画に則り店舗の再編を進めておりましたが、当連結会計期間（平成 28 年 5 月 1 日～平成 29 年 4 月 30 日）の下半期に店舗の閉店や営業権の移譲が集中し、予想よりも売上高が減少することはなく、携帯端末価格の上昇の影響も受けて通期業績予想よりも上回る結果となりました。

営業利益については、上記に記載の店舗の再編に掛かったコストに加え、リゾート事業のコースメンテナンスに要した販売費及び一般管理の増加が影響し、通期業績予想を下回る結果となりました。経常利益や親会社株主に帰属する当期純利益に関しても同様の理由となります。

以上